Vフォー・ヴェンデッタ (2005)

V FOR VENDETTA

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 イギリス/ドイツ

色彩 Color

時間 132分

初公開日 2006/04/22

公開情報 ワーナー

映倫 PG-12

【解説】

アラン・ムーアとデヴィッド・ロイドによって80年代に発表されたコミックをベースに、「マトリックス」シリーズのウォシャウスキー兄弟が脚本化したサスペンス・アクション。独裁国家となったイギリスを舞台に、反ファシズムを掲げテロ行為を繰り返す謎の男“V”と、その戦いに巻き込まれていく一人の女性の葛藤と成長を描く。9.11同時多発テロ事件以降のアメリカを中心とした政治体制の方向性に対する強い懸念を色濃く反映したものとなっている。主演は「マトリックス」シリーズのヒューゴ・ウィーヴィングとスキンヘッドでの熱演が話題を呼んだナタリー・ポートマン。監督は、「マトリックス」シリーズなどで第一助監督を務め本作が監督デビューとなるジェームズ・マクティーク。

近未来のイギリス。そこは独裁者アダム・サトラー議長が支配するファシズム国家となっていた。テレビ局で働くイヴィーはある日、外出禁止時間に表を歩いていたところを運悪く秘密警察に見つかってしまう。そんな絶体絶命の危機を、彼女は“V”と名乗る謎の仮面男に救われる。しかし男は、1605年に国王の圧政に反発し国家転覆を図り失敗に終わったガイ・フォークスにならって、たった一人でサトラー政府に反旗を翻す狡猾非情なテロリストだった。次第にVのテロ活動に深く巻き込まれていくイヴィーは、やがてVとサトラー政府を巡る恐るべき因縁を知ると共に自分自身の内なる真実に目覚めてゆく…。

【クレジット】

監督	ジェームズ・マクティーク	James McTeigue
製作	ジョエル・シルヴァー	Joel Silver
	アンディ・ウォシャウスキー	Andy Wachowski
	ラリー・ウォシャウスキー	Larry Wachowski
	グラント・ヒル	Grant Hill
製作総指揮	ベンジャミン・ウェイスブレン	Benjamin Waisbren
キャラクター創造	アラン・ムーア	Alan Moore
	デヴィッド・ロイド	David Lloyd
脚本	アンディ・ウォシャウスキー	Andy Wachowski
	ラリー・ウォシャウスキー	Larry Wachowski
撮影	エイドリアン・ビドル	Adrian Biddle
プロダクションデザイン	オーウェン・パターソン	Owen Paterson
衣装	サミー・シェルドン	Sammy Sheldon
編集	マーティン・ウォルシュ	Martin Walsh

(クレジットなし)

**音楽
出演**

ダリオ・マリアネッリ	Dario Marianelli	
ナタリー・ポートマン	Natalie Portman	イヴィー
ヒューゴ・ウィーヴィング	Hugo Weaving	V
スティーヴン・レイ	Stephen Rea	フィンチ警視
スティーヴン・フライ	Stephen Fry	ゴードン・ディートリッヒ
ジョン・ハート	John Hurt	アダム・サトラー議長
ティム・ピゴット＝スミス	Tim Pigott-Smith	クリーディー
ルパート・グレイヴス	Rupert Graves	ドミニク警部
ロジャー・アラム	Roger Allam	プロセロ
ベン・マイルズ	Ben Miles	ダスコム
ヴァレリー・ベリー	Valerie Berry	バン
シニード・キューザック	Sinead Cusack	デリア・サリッジ
ナターシャ・ワイトマン	Natasha Wightman	バレリー・ペイジ
ジョン・スタンディング	John Standing	リリマン主教
エディ・マーサン	Eddie Marsan	エサレッジ
ジョセフ・ライ	Joseph Rye	
マーティン・サヴェッジ	Martin Savage	
ローラ・グリーンウッド	Laura Greenwood	